



**9月(1~16日)
取手市議会
定例会閉会**

「コロナ禍」2021年度取手市一般会計決算 日本共産党反対

(歳出444億5千万円)

9月取手市議会は、「コロナ禍」の2021年度取手市一般会計決算(歳出444億5千万円)の他、国民健康保険特別会計決算、2022年度補正予算などを認定・議決。消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書などを可決。岸田政権を揺るがす事態に広がる政治と統一協会癒着の真相解明、安部元首相の国葬中止を求める請願と意見書を否決し16日に閉会。

日本共産党は、PCR検査を一貫して行わない市の感染症対策や、取手駅西口開発と、災害リスクを拡大する浸水想定区域の桑原大規模開発優先の21年度一般会計決算に反対しました。



取手市議会棟

**憲法違反
安倍元首相「国葬」反対
自民と統一協会癒着の真相解明を**

日本共産党

**自民
公明**

政治と統一協会癒着の真相隠し 国葬に賛成

9~12日の時事通信世論調査は、岸田首相の統一協会問題への対応について、「評価しない」62.7%、「評価する」12.4%。首相や議員の説明に関して「納得できない」74.2%、「納得できる」が5.5%に。国葬に反対が51.9%と

「賛成」を大きく上回っています。

国民の圧倒的多数は、自民党と統一協会の国政から地方政治迄深まる癒着の真相解明と国葬の中止を求めています。

ところが取手市議会では、自民・公明など多数により、市議

会が調査し公表を求める「統一協会の汚染調査を求める請願」を不採択に、国葬中止を求める意見書も多数で否決しました。

自民党と統一協会の癒着の真相解明にふた、国葬反対の世論に背を向ける自公への批判は免れません。

インボイス制度の実施中止の 請願・意見書は可決

物価高が続く中、深刻な経営状態にある中小零細の消費税非課税業者を、事実上の課税業者とするインボイス制度の実施中止を求める請願は、賛成多数で採択(反対自民公明)。意見書を可決しました。

請願は、共産党遠山ちえ子議員紹介で、県南農民組合・県南民主商工会が提出したものです。

○旧統一教(協)会汚染調査に関わる請願(不採択)

「市議会は独自の調査委員会を組織し、市長及び市議会議員の旧統一教会による汚染・感染を調査し、結果を公表すること」を求めるもの。

賛成: 小池悦子・関戸勇・遠山智恵子・加増充子

(賛成4)

反対: 須田光雄・海東一弘・根岸裕美子・久保田真澄・鈴木三男・関川翔・小堤修・岩澤信・落合信太郎・石井めぐみ・細谷典男・山野井隆・染谷和博・佐藤隆治・入江洋一・結城繁・齋藤久代・赤羽直一

(反対18)

議長 金澤克仁

○「国葬」の中止を求める意見書について(否決)

賛成: 須田光雄・根岸裕美子・小池悦子・関戸勇・細谷典男・山野井隆・入江洋一・結城繁・遠山智恵子・加増充子

(賛成10)

反対: 海東一弘・久保田真澄・鈴木三男・関川翔・小堤修・岩澤信・落合信太郎・石井めぐみ・染谷和博・佐藤隆治・齋藤久代・赤羽直一

(反対12)

議長 金澤克仁

日本共産党議員の一般質問

(加増みつ子・小池えつ子議員は9月11日号に掲載)

農業委員会と連携しながら支援拡充を!

遠山ちえ子 議員

農業委員会が提出している国・県への要望(建議書)は農家の声です。取手市はこれを受け止め支援策を、と求めた遠山議員に「どれも農家にとっては切実な問題だと認識している。特に後継者不足は課題だが、現在青年農業士が2名県知事より任命され期待されてい

る。さらに増やしたい」と部長答弁。また、学校給食を機にローカルフード保全施策の遠山議員の提案に対し、部長は「地産地消の推進に直結し有効だと考え、調査研究を行う」と。遠山議員は、農業委員会定例会に、部課長の出席を提起しました。

豪雨に備え雨水路の定期点検を

関戸 勇 議員

取手は起伏があり豪雨で浸水被害が多く発生します。関戸議員は戸頭団地を例に、下水道組合が管理する雨水幹線の位置や太さ、流れる方向、それにつながる雨水路(市が管理)が詰まっている問題を図面や写真などを示し質問しました。

また、下水道組合との連

携、雨水枳の蓋をコンクリートからスチールの網目に変えることで排水能力が向上することも提案。担当部長は、これまで、問題が起きた場合は見ていたが、今後は問題が出そうな箇所は点検する。下水道組合とも協議し、網目の蓋についても対応していくと答弁しました。



県議会を傍聴して 佐野 太一

13日、茨城県議会での一般質問を傍聴しました。

原発についての江尻加奈県議の質問に対し、知事は、「安全で実効性のある避難計画の策定」とか答弁されていましたが、私には、100万近くの人々の避難はおよそ不可能だと思います。

また、政府の意図的なエネルギー不足宣伝の影響が国民の中に不安を広げていることは確かですが、福島原発事故を経験した多くの国民の中で、再稼働賛成が増えているとは思えません。

今こそ、東海第2原発の再稼働は断念し廃炉に、再生可能エネルギーへの政策転換に真剣な取り組みが求められていると思います。

東海第2の再稼働は断念し、再生可能エネルギーへの転換を

9月茨城県議会（9／13） 日本共産党 一般質問 東海第2原発再稼働「地元了解前提」 と知事答弁

13日の一般質問で、日本共産党江尻かな議員（水戸市・城里町選出）は、岸田首相が原発新增設へ方針転換する中で、東海第2原発再稼働を表明したことを受け、大井川知事の認識を質しました。

知事は再稼働については、昨今のエネルギー情勢をめぐる変化と、国民世論の変化もあるとし、ウクライナ危機に乗じた岸田内閣



茨城県議会棟

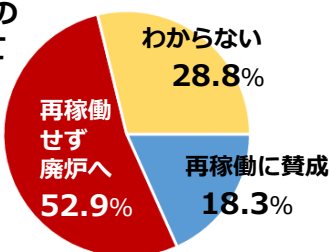
の原発回帰への方針転換に従う認識を示しました。一方で知事は、「当然ながら地元の了解が前提になる」とし、「安全性の検証と実効性ある避難計画の策定、県民や市町村、県議会の意見を伺いながら判断する」と答弁しました。

東海第2原発の再稼働の可否は、12月の県議選の大争点に。

東海第二原発の再稼働について

1,049件の回答

8月、日本共産党取手市委員会が行ったアンケートより



「国葬」国会閉会中審査 議院運営委員会（9／8） 岸田首相 説明不能 明らかな違法性

共産党など野党の憲法に基づき臨時国会開催要求から逃げ回る岸田内閣。各社世論調査で、「反対」が軒並み半数を超えた安倍元首相の「国葬」。「丁寧な説明に全力を尽くしたい」と首相は、閉会中の委員会審査

に応じたものの時間は僅か衆参合わせて3時間です。

焦点は、「国葬」の実施は憲法と相いれないこと。反社会的カルト集団・統一協会と深く関わった安倍氏を「国葬」にして良いのかです。

法の下に平等に反し 内心の自由侵害する「国葬」

首相は、一連の質疑で「国葬」の法的根拠について「行政権の範囲内であり閣議決定で決めてよい」と「国葬」を行うかは「時々の内閣がその都度判断する」と繰り返しました。

仁比聡平参院議員は「安倍氏のみを特別扱いし、国民多数の反対を押し切って『国葬』を強行することは『法の下に平等』を求めた憲法14条に反する」と批判しました。

と批判しました。

岸田首相は「故人に対する弔意を『国全体』として表す儀式」とも述べています。

仁比氏は「『国全体』に国民は入り、安倍氏の『国葬』は「国民全体が安倍氏に弔意を示す儀式」となり、事実上弔意の強制になると、「内心の自由」（憲法19条）を侵害する『国葬』を浮き彫りにしました。

「安倍氏と統一協会の関係 調査しない」岸田自民党

国民の不信は、統一協会と安倍氏との関係に切り込んだのは、塩川鉄也衆院議員「首相は『統一協会』との関係を絶つと言っているが、深い関係を

持っているのが安倍氏だ。『国葬』を行うのは矛盾している」と追究。岸田首相は「本人が亡くなられた今、十分に（関係を）把握することは難しい」と

答弁。両者の関係を不問にする態度を示しました。

塩川氏は「『国葬』は統一教会の活動を是認することになる。」と中止を迫りました。

憲法違反の「国葬」中止に！ 日本共産党など野党は不参加

内閣支持率が3割を切る（毎日）

	支持	不支持
毎日	29	64
産経FNN	42.3	50
日経	43	49
共同	40.2	46.5
ANN	36.3	40.9

立憲民主党執行部役員、れいわ新選組、社民党はそれぞれ「国葬」不参加を表明。日本共産党は憲法違反の「国葬」には参加せず、志位和夫委員長は、「国葬」の同日同時刻に行われる「安倍元首相国葬反対9.27国会正門前大行動」に参加する意向を明らかにしています。



悪天候の中「国葬」に反対、岸田政権に抗議して行われた「さよなら戦争 さよなら原発9・19大集会」は、19日、東京・代々木公園に1万3000人が参加。政党からは、日本共産党志位和夫委員長、立憲民主党阿部知子衆院議員、社民党福島瑞穂党首らがスピーチ。

日本共産党
演説会 10月23日（日）
取手駅前
午後2時～/ 取手ウェルネスパーク
田村智子
党副委員長
参議院議員が訴えます